

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年6月10日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【既設淡水化装置(RO3-2)の自動停止について】</p> <p>当直員が免震重要棟集中監視室にて、「淡水化処理 逆浸透膜処理ユニット3異常」警報発生を確認。現場を確認したところ、既設淡水化装置(RO3-2)制御盤に警報が発生し、既設淡水化装置(RO3-2)が停止していることを確認。</p> <p>調査の結果、淡水化装置原水ポンプが起動し淡水化装置濃縮水受タンクの水位が上昇したタイミングで警報が発生していること、および至近データにおいてパラメータに低下傾向は見られないことから、淡水化装置原水ポンプが起動した際、既設淡水化装置(RO3-2)の系統流量が確保できなかったものと推定。</p> <p>なお、既設淡水化装置(RO3-3、4)、建屋内淡水化装置(B)は待機中であり、淡水化処理に影響はない。今後、原因調査および対策を検討。</p>	GⅢ	6月9日
2	<p>【建屋内連続ダストモニタのろ紙交換時におけるデータの欠損について】</p> <p>当社社員が、建屋内連続ダストモニタの4月分トレンドグラフを作成していたところ、1号機原子炉建屋1階ダスト濃度データについて、4月1日から4月22日の期間の「α線空气中放射性物質濃度」、「β線空气中放射性物質濃度」、「α線検出下限値」、「β線検出下限値」のデータの欠損を確認。</p> <p>調査の結果、モニタの電源を切った場合にデータを保護するバッテリーが機能せず、ろ紙交換作業時にモニタ電源を切った際にデータが欠損したと推定。</p> <p>また、ろ紙交換作業は、電源を切る前に、モニタ本体からデータ抽出を行う手順であるが、手順書に反映されていなかった。</p> <p>なお、「α線β線空气中放射性物質濃度」は、日々の監視を行っている遠隔監視システムにて欠損期間について有意な変動がないことを確認しており、環境への影響はない。</p> <p>欠損したデータのうち、主要核種である「β線空气中放射性物質濃度」については監視システムに保存されているデータによりトレンドグラフを作成、また、4月23日以降のデータ(欠損の4項目)については、モニタ本体からデータを抽出しトレンドグラフを作成。</p> <p>今後、作成したトレンドグラフを当社ホームページにて公表予定。</p> <p>また、手順の見直し、およびバッテリーの交換について検討する。</p>	GⅢ	6月6日
3	<p>【1号機タービン建屋大物搬入口近傍における車両接触について】</p> <p>協力企業作業員が、1号機タービン建屋大物搬入口近傍に駐車していた車両にて退域する際、後方に停車中のタンクローリーと接触。</p> <p>原因は、単独運転であったため後方の安全確認が不十分となったことによるもの。</p> <p>なお、車両接触による人身被害および油漏れなし。</p> <p>今後、再発防止対策を検討。</p>	GⅢ	6月8日